

# 10月は身延中読書月間



今年も図書委員会が読書月間を計画しました。いつも以上に本を読み、全校生徒・先生方で心豊かでしつとりした時間を過ごしましょう。そして「文化の香り高い」身延中学校をつくっていきましょう。



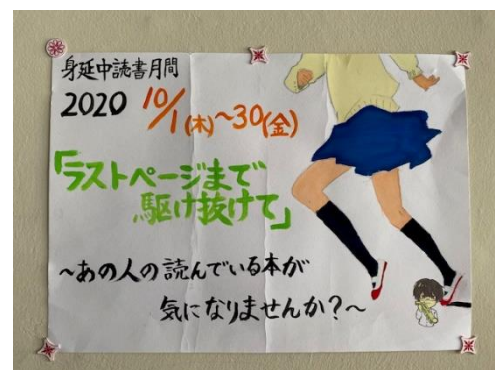
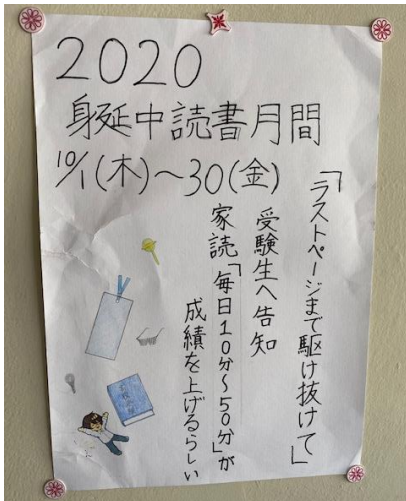
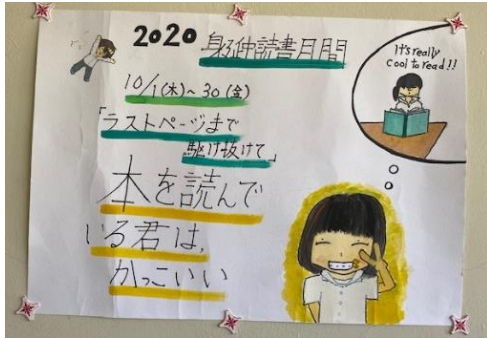
書は、3年B組のS・Tくんにお願ひしました！  
「図書委員会のためならお安いご用です！」  
と快く引き受けてくれました。達筆です！



図書館入り口のゴリラもハロウィン姿でお出迎え



校舎の至る所に、図書委員作成のポスターが掲示されています。ズームにしてみます↓

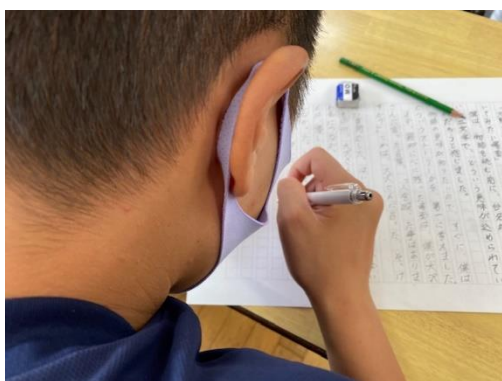


力作揃いです。学校にお越しの際にはぜひ、ご覧ください。

「ラストページまで駆け抜けて」は、2020年読書週間の標語です。読書週間は昭和22年にはじまり、毎年10月27日から11月9日まで全国で展開されます。



## ～想像の世界を描く～「物語の絵」を描く



1年生は美術で物語の絵に挑戦します  
村上春樹の「沈黙」が今回のお題。  
順番で音読したのち、各自で黙読。  
何回も読みながら、各自、絵に描いてみたい場面をイメージします。その後、「沈黙」を読んで感じたこと、絵に描いてみたい場面を作文しました。

今日は原稿用紙に向かいましたが、次回からはよいよスケッチブックが登場です。読んだ本は全員同じですが、感じることは十人十色。

1年生がどんな「沈黙」を表現するのか楽しみです。



### 「沈黙」について

村上春樹／著（全校学校図書館協議会）

これは友達に語った、主人公、大沢さんの過去の物語。

大沢少年は、おとなしくクラスになじめない少年だが、一人でボクシングや音楽を楽しみながら毎日を過ごしていた。しかし夏休み中に級友の自殺というショッキング事件が起きる。なんと、あるクラスメイトによって、大沢少年が事件の黒幕だと仕立てられてしまうのだった。しだいに孤立する大沢少年。そうして誰とも関わらず、卒業の日を迎えることに。